

にかほ市津波避難地図

《詳細図 No.3》

H26.3

図中の津波浸水区域はあくまでも予測結果で、津波浸水区域以外でも浸水する可能性がありますので十分注意してください。

赤字で書かれている避難所は津波時に使用できない可能性があります。

『自分の命は自分で守る』

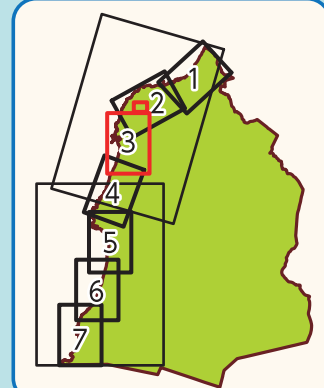
避難の三原則

1. 想定にとられるな
2. その状況下で最善を尽くせ
3. 率先避難者たれ



津波影響開始時間
(初期水位から2.0cm
水位上昇した時間)
15分

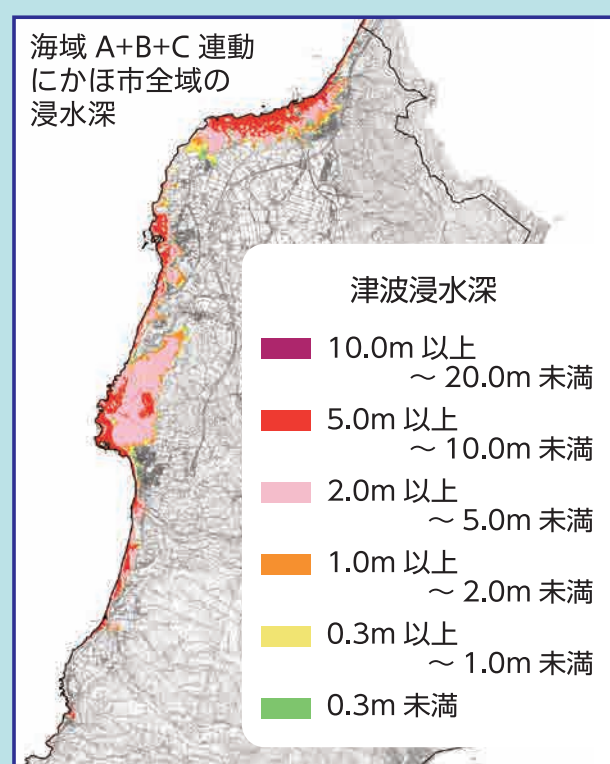
- 凡例
- 津波避難場所
 - 津波避難ビル
 - 避難所
 - 市庁舎
 - 警察機関
 - 消防本部
 - 防災無線
 - 想定浸水深
 - AED設置場所
 - 橋
 - 梁
 - 避難方向
 - 19.9m 標高(m)
 - 行政区境界
 - 町内会境界



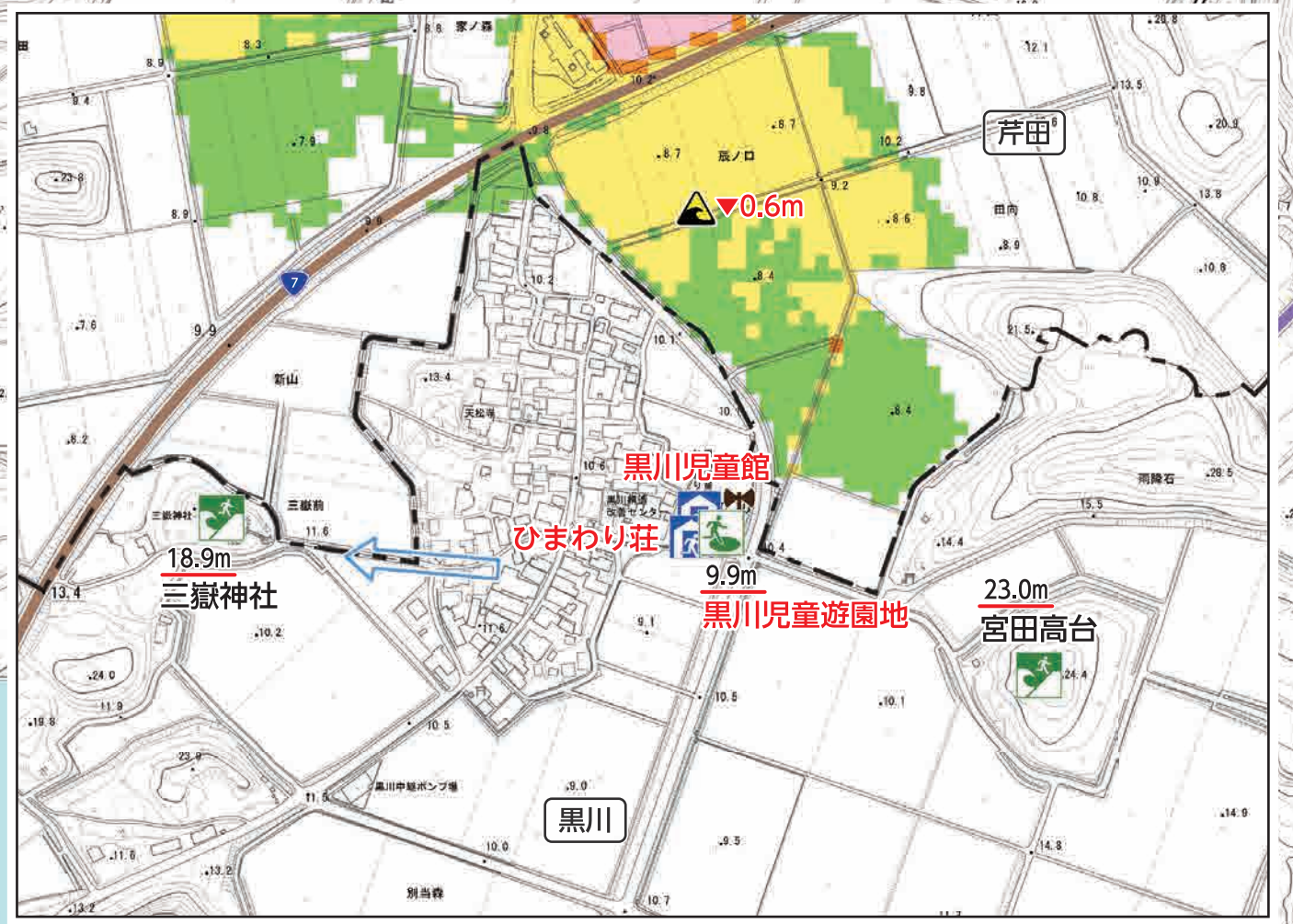
わが家の避難所

家族の集合場所

緊急連絡先(親戚宅や携帯番号など)



津波影響開始時間
(初期水位から2.0cm
水位上昇した時間)
16分



津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

警報の種類	予想される津波の高さ 数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現	とるべき行動	想定される被害
大津波警報	10m 超 (10m < 高さ) 10m (5m < 高さ ≤ 10m) 5m (3m < 高さ ≤ 5m)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。
津波警報	3m (1m < 高さ ≤ 3m)	高い	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。
津波注意報	1m (20cm < 高さ ≤ 1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったりは海岸に近付いたりしないでください。	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。

NTT災害用伝言ダイヤル・災害用伝言板

171 災害用伝言ダイヤル

171 をダイヤル

- 録音は1を入力
暗証番号を利用した録音は3です
- 再生は2を入力
暗証番号を利用した再生は4です
- 自宅の電話番号を
市外局番から入力
- 安否を確認したい相手の
電話番号を市外局番から入力
- 1#を入力
ダイヤル形式の方は
そのままお待ちください
- 1#で伝言の再生開始
ダイヤル形式の方は
そのままお待ちください
- メッセージを録音
- 繰り返し再生は8#
次の伝言の再生は9#
- 9#で終了
- 再生後のメッセージの
録音は3#

web171 災害用伝言板 (インターネットに接続可能なPC・スマートフォン・携帯で利用可能)

web 171 アクセス
<http://www.web171.jp>

利用規約に同意

- 伝言を登録する
電話番号を入力
携帯電話等の番号でも
ご利用いただけます
- 伝言を確認したい
電話番号を入力
- 伝言の確認
- 登録者
-メッセージの入力
- 返信の伝言の登録
- 伝言の登録

携帯・PHS用災害用伝言板

各キャリアトップページ
又は専用アプリより災害
用伝言板を選択

- [登録]を選択
- [確認]を選択
- 現在の状況について定型文から選択し、任意でコメントを入力
- 安否を確認したい人の携帯電話番号を入力
他社契約携帯番号も
検索できます
- [登録]を押す
- [検索]を選択

津波の心得5カ条

- 高い場所に避難**
強い地震(震度4程度以上)を感じたとき、または弱い地震でも長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、高台などの安全なところに避難すること。
- 警報がでたら**
地震を感じなくても、津波警報が発表されたときは、直ちに海岸から離れ、急いで安全な場所に避難すること。
- 正しい情報を聞く**
正しい情報をラジオ、テレビ、防災行政無線、広報車などを通じて入手すること。
- 海岸・河川に近づかない**
津波注意報でも、海水浴や磯釣りは危険なので行わないこと。
- 津波は繰り返し来る!**
津波は繰り返し襲ってくる(発生から6時間以上)ので、津波警報・注意報が解除されるまでは避難したところにとどまる。

地震・津波からの避難行動

地震発生 → 身の安全を確保

津波の危険

できるだけ早く、
少しでも高い場所に避難
高台、津波避難ビルへ避難

避難時の注意

- 我が身の安全を最優先に!
- 海と逆方向へ逃げる!
- 車による避難は原則禁止!
- 津波警報、注意報が解除されるまで避難場所にとどまる!
- 波が引いてもすぐ戻らない!
- 第2波以降が最大の場合もある!

非常持出品の用意はできていますか?

- | | |
|---|--|
| 衣類
□衣類・着下
□マスク・手巾・ゴム手袋
□雨具・底の厚い靴 | 非常食品
□水
□乾パン・クラッカー
□レトルト食品・缶詰 |
| 救急医療品
□消毒薬・傷薬・胃腸薬
□目薬・鎮痛解熱剤
□絆創膏・ガーゼ・はさみ
□刺抜き・包帯 | 生活用品
□懐中電灯・乾電池
□携帯ラジオ □ビニール袋
□マッチ・ライター
□毛布・タオル・ハンカチ |
| その他
□ヘルメット・防災ずきん
□粉ミルク・ほ乳びん
□生理用品・紙おむつ | □免許証・健康保険証・カード類
□現金
□筆記用具 |